



所長 岡本辰夫

盛夏の候、皆様には健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。

3月の東日本大震災では千葉県内でも、津波や液状化により大きな被害を受けましたが、幸いにも木地区では大きな被害はありませんでした。

本事業も、夏には東側地区の骨格となる木流山線が開通する予定です。また、昨年度は初めて保留地販売し完売いたしました。これからは、大規模街区の土地活用など街づくりにも力を注いでいきたいと考えております。

今後とも限られた予算を効率的に執行し、早期完成に向けて更なるスピードアップを図ってまいります。地権者の皆様にもより一層のご協力をお願いいたします。

今年度は震災の影響もあり事業費の確保にも厳しいものがありますが、都市計画道路や宅地の整備を中心に事業を進めてまいります。工事の際には、道路の迂回をはじめ何かとご不便、ご迷惑をおかけしておりますが、安全や生活環境には十分配慮してまいりますのでご理解をお願いいたします。

### 平成23年度工事の予定について

- ①都市計画道路「木流山線」及び「木南流山線」の整備を重点的に行います。
- ②特に南流山駅と連絡する「木流山線」については、8月の供用開始を目指し、安全施設整備及び信号機を2か所（①県道交差点部、②南流山中学校東側）設置します。
- ③「木南流山線」については、今年度污水管、雨水管等インフラ整備を行います。
- ④101街区～107街区について今年度完了を目指して整備します。
- ⑤平成23年度は、宅地・道路を合わせて約6haの整備をする予定です。

